

依存症のメカニズムを 知り生活支援に活かす

～物質依存症シンポジウム～

平成30年11月25日(日)
13:30～15:30

定員 200人
費用 無料

講師



◆松本俊彦先生◆

国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 部長

神奈川県立精神医療センターせりがや病院
(現在は芦香病院と共に神奈川県立精神医療センターに統合)を最初の試行フィールドとした薬物依存症の治療プログラムSMARPPの開発と普及に関する研究、ならびに自傷行為の臨床研究、心理学的剖検の手法を用いた自殺の実態解明に関する研究を行う。2015年に国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所の薬物依存研究部部長に就任、2017年同センター病院薬物依存症治療センターセンター長を併任。

シンポジスト

◆渡邊洋次郎◆

依存症回復施設職員
生活支援員、介護福祉士

大阪生まれ、現在42歳。中学の頃にシンナーを覚え、非行や犯罪に走る。中学卒業後すぐに鑑別所入所。4度の鑑別所入所を経て、17歳の一年間を中等少年院で送る。20歳から依存症等で精神科病院への入院が始まり、30歳までの10年間で計48回入院する。30歳からは3年間刑務所へ服役現在はお酒や薬物をとめ、9年と6ヶ月。依存症回復施設で職員として働き、介護福祉士を取得。通信制高校にも通う。

◆藤田悦子◆

江戸川区中央健康サポートセンター 保健師

◆中西章子◆

特定非営利活動法人 東京ソテリア

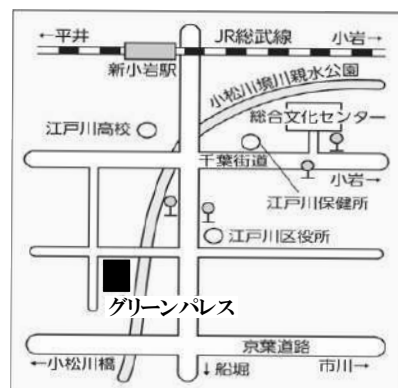
ファシリテーター

◆及川博文◆

特定非営利活動法人 東京ソテリア

会場・アクセス

グリーンパレス ホール4階



都営バス [新小 21] [新小 22]
[錦 27] [錦 27-2]
京成バス [小 74] [篠 01]

いずれも「江戸川区役所前」
下車 徒歩 2分

対象

福祉サービスの従事者、精神科病院・医院従事者、保健所等で物質依存症の患者支援に携わっている方、または携わる予定の方、その他ご興味のある方どなたでもお申込みお待ちしております。

申込方法

平成30年11月16日(金)までに電話もしくはEメールにてお申込みください。
※定員に達し次第締め切らせていただく場合がございます。



山丹丹助成

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

お問い合わせ・申込先

特定非営利活動法人 東京ソテリア 事務局

〒132-0031 東京都江戸川区松島2-9-2

電話：03-5879-4970 FAX：03-5879-4971

Eメール：info@soteria.jp 担当：塚本

※当会で相談してみたいことがありましたら、事前に事務局までご相談ください。